

9月のほけんだより

社会福祉法人 今川学園
今川学園園長 篠瀬実智代
平成 29 年 9 月 5 日

暑い夏をエネルギーに過ごした子どもたち。そろそろ夏の疲れが出るころです。園ではこれから、運動会の練習が始まります。元気に活動に向かえるよう、今一度、子どもの健康生活を見直してみましよう。

9月1日は防災の日

非常用品は備えていますか？
もしものとき、すぐに取り出せるよう、懐中電灯、ラジオ、非常食、水、救急用具などを決まった場所に用意しておきましょう。また、定期的に中身のチェックをし、期限切れの物が入っていることのないようにしましょう。

生活リズムを見直そう

生活リズムの乱れは、健康に悪影響を及ぼします。この夏で、遅寝遅起きの習慣がついていませんか？朝の生活の見直しから、リズムを取り戻しましょう。

まずは早起き

遅寝を早寝にするのは難しいもの。まずは、遅く寝ても早く起きる習慣をつけましょう。



光を浴びる

起きたら部屋のカーテンを開け、太陽の光を浴びましょう。それによって生体時計がリセットされ、体も脳も目覚めます。



朝食をとる

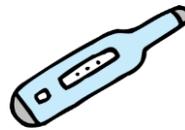
朝食で胃腸を働かせ、目覚めさせます。食欲がなければ、コップ一杯の牛乳だけでも。



救急用品を点検しましょう

9月9日は救急の日です。この機会に、ご家庭の救急用品をチェックしてみましょう。古い薬は処分し、新しいものを補充しましょう。

□体温計



□ばんそうこう



□包帯



□ガーゼ



□脱脂綿



□綿棒



□ピンセット



□毛抜き



□はさみ



□冷却ゲッス



□湿布薬



□化膿止め



□虫刺され用塗り薬



いざというときに慌てないように、救急箱は、取り出しやすい所に保管しましょう。

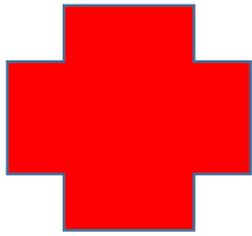
8月10日に3歳児～5歳児を対象に鼻のおはなしをしました

動物の鼻はどこ？クイズをしたり、鼻の働きや鼻の嫌がる事はどんなことかを話しました。

子ども達は真剣に聞いてくれていましたよ



救急・応急マニュアル



応急手当の後は、症状に応じて医療機関を受診してください。



災害用伝言ダイヤル (171)

メッセージを録音する時

171+1+【相手の電話番号】

メッセージを再生する時

171+2+【相手の電話番号】



★30分のメッセージが録音できます。

★携帯電話や公衆電話からも利用できます。



救急車を呼ぶときは (119)

- ①「火事」か「救急」か
- ②「事故」か「急病」か
- ③住所や目印になる建物(住所は市町村から伝える)
- ④現場の状況(病人やけが人の数、状況など)



★応急手当などについて 係員の指示があるときは、 それに従って行動します。



心肺蘇生法

●AEDの使用

仰向けの状態で10秒間呼吸状態を見ます。

呼吸をしていない・呼吸が微弱の場合

AEDを使用します



●心臓マッサージ(胸骨圧迫)

胸の真ん中の硬い部分(胸骨)に両方の

手のひらを重ねて1分間に100回のペースで、強く、早く、絶え間なく押します。

●人工呼吸(省略してもよい)

約一秒かけて、胸が少し

上がる程度に息を吹き込む



止血を止めるとき

傷口に、清潔なガーゼなどを厚めに当て、5~10分間程度しっかりと抑えます。

(感染予防のため、血液に直接触れないようにしましょう)



やけどをしたとき

①出来るだけ急いで、痛みがおさまるまで、流水で冷やします。

②清潔なガーゼで覆います。

★細菌が入るのを防ぐため、水ぶくれは破らない。



R・I・C・E

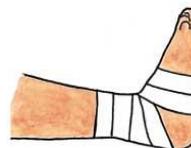
突き指・打撲の手当の基本



R (Rest, 患部の安静)
悪化の防止



I (Iceing, 冷却)
出血の抑制と疼痛の緩和



C (Compression, 圧迫)
出血と腫脹の軽減



E (Elevation, 挙上)
出血と腫脹の軽減

子どもたちには、ケガしたら「あれおさえてあげた」と教える。
「あ(安静)れ(冷却)おさえて(圧迫)あげた(挙上)」

応急処置の基本はRICE処置

図3：応急処置の基本はRICE処置



皮膚に薬品がついたとき

すぐに大量の水でよく洗い流します。

(石灰・マグネシウムといった粉の場合は水をかけずに払い落とすようにする。)



動物に噛まれたとき

石鹸を使って、傷口の周りをよく洗います。

★たとえ小さな傷であったとしても必ず医療機関を受診しましょう



★消防庁から出ている全国版救急受診アプリ「Q助」のチラシを配布します。救急車を呼んだほうがいいのか、様子を見てもいいのか、判断に迷ったときの目安になりますので参考にしてみてください

全国版救急受診アプリ

Q助
きゅーすけ



症状の緊急度を素早く判定!!!
救急車を呼ぶ目安に!!!

消防庁では、住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するため、緊急度判定プロトコルver.2（家庭自己判断）をもとに全国版救急受診アプリ「Q助 きゅーすけ」を作成しました。

スマートフォン用アプリ



総務省消防庁「Q助」案内サイト

https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html



総務省消防庁

ご利用方法



急な病気やけがをしたとき、該当する症状を画面上で選択していくと、緊急度に応じた必要な対応（「いますぐ救急車を呼びましょう」、「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」、「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」又は「引き続き、注意して様子を見てください」）が表示されます。

その後、119番通報、医療機関の検索（厚生労働省の「医療情報ネット」にリンク）や、受診手段の検索（一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会の「全国タクシーガイド」にリンク）を行うことができるようになっています。



1 緊急度の高い
症状選択

2 年代選択

3 症状選択

4 結果画面

該当する症状を画面上で選択します。

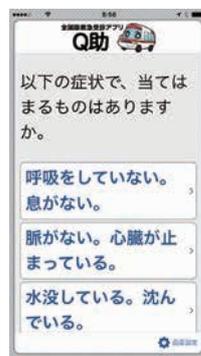
緊急度に応じた必要な対応が表示されます。
「いますぐ救急車を呼びましょう」
「できるだけ早めに医療機関を受診しましょう」
「緊急ではありませんが医療機関を受診しましょう」
「引き続き、注意して様子を見てください」



画面設定



視覚効果「明度反転」



文字の大きさ「大」



緊急度の分類説明

ご利用にあたっての注意点

- ・アプリは、iOS8以上のiPhone端末、Android4.4以上のスマートフォン・タブレット端末でご利用いただけます。
- ・アプリをご利用していただくための通信料は、ご利用者の負担となります。
- ・消防庁救急企画室は、お客様への事前の通知なく、理由の如何を問わず、アプリの内容、表示、操作方法、その他運営方法の変更、またはアプリの提供を中断、終了することができます。この場合、当室はこれにかかる中断・中止について一切責任を負いません。

「iTunes」は、米国及びその他の国々で登録されている Apple Inc. の登録商標です。「iOS」ロゴは、Cisco の米国およびその他の国の登録商標であり、Apple Inc. がライセンスに基づき使用しています。

「Google Play」は、Google Inc. の商標です。「Android」および「Android」ロゴは、Google Inc. の登録商標または商標です。

お問い合わせ・サポート

問い合わせメールアドレス kyukyukikaku-kyukyurenkei@soumu.go.jp

サポートURL: 消防庁のHP <https://www.fdma.go.jp/>